【日本ガス協会/大阪ガス/東京ガス】

メタネーションの社会実装に向けた 最新動向と2社の取組・展望

日 時 **2025 年 1 2 月 2 4 日 (水)** 午後 1 時 ~ 4 時 2 0 分

受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可) 会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋 2-6-2 ザイマックス西新橋ビル 4F

I. ガスビジョン 2050・アクションプラン 2030 と、カーボンニュートラルなガスのバリューチェーン構築の取組

[13:00~14:00]

第7次エネルギー基本計画を踏まえ、日本ガス協会は2025年6月にガスビジョン2050・アクションプラン2030を発表した。S+3Eを基本としつつ、カーボンニュートラルへ向けた多様な選択肢へのチャレンジが打出されている。

本講演では、その中心となる e-メタンに焦点を当て、既存の天然ガスのバリューチェーンを活かせるトランジションの取組について述べる。既に欧州では規制と支援策を背景に商業規模の生産計画がある。また、e-メタンをはじめとするカーボンリサイクル燃料に共通の課題である、環境価値の認証や帰属に関する国際共通ルールの議論も活発化しており、対応状況を紹介する。

- 1. ガスビジョン 2050・アクションプラン 2030 について
- 2. e-メタンのプロジェクトー地域の特性を活かした 国内外の事例、先行する欧州
- 3. 環境価値を移転可能とする「クリーンガス証書」
- 4. 国際共通ルール化へのチャレンジーISO、GHG プロトコル、IPCC など
- 5. 質疑応答/名刺交換

一般社団法人 日本ガス協会 企画部 上席調査役(国際規格担当) 工月 良太 氏

Ⅱ. 大阪ガスによる革新的なメタネーション技術開発の取組

[14:10~15:10]

都市ガスのカーボンニュートラル化の実現には、低炭素な天然ガスから、既存インフラ・燃焼機器がそのまま使える脱炭素な e-メタンへのシームレスなトランジションが有効な手段の1つである。 e-メタンを作り出すための合成技術である"メタネーション" について、その意義や技術開発動向について紹介する。

特に、大阪ガスが取り組む3つのメタネーション技術として、サバティエメタネーション、バイオメタネーション、SOEC メタネーションの取組状況を説明する。

- 1. Daigas グループ エネルギートランジション 2050
- 4. バイオメタネーションの技術開発動向

2. e-メタン導入の意義

- 5. SOEC メタネーションの技術開発動向
- 3. サバティエメタネーションの技術開発動向
- 6. 質疑応答/名刺交換

大阪ガス株式会社 経営企画本部 企画部 カーボンニュートラル推進室長 桒原 洋介 氏

Ⅲ. メタネーションに関する東京ガスの取組(仮題)

[15:20~16:20]

調整中

東京ガス株式会社 グリーントランスフォーメーションカンパニー エグゼクティブフェロー 矢加部 久孝 氏

PROFILE 工月 良太(くづき りょうた)氏

1989 年に東京大学大学院工学系研究科を修了し東京ガス(株)入社。商品技術開発部、総合企画部、エネルギーソリューション 部門等に所属。途中、日本ガス協会の IGU(国際ガス連盟)対応部門の出向のほか、IEA における連携調査活動等を通じ、分散型エネルギーシステムの多様な便益の評価に関する研究にも取組み 2011 年に慶応義塾大学で博士号を取得。2017 年より日本ガス協会出向。普及部エネルギーシステム企画 GM、2022 年より企画部国際基準認証担当部長を経て 2025 年より現職。e-メタンをはじめとする CCU 燃料に関する ISO 規格策定や「クリーンガス証書」のスキーム構築・国際標準化等に従事。

PROFILE 桒原 洋介(くわはら ようすけ)氏

2000 年 4 月 大阪ガス株式会社 入社。2013 年 7 月 導管事業部 計画部 事業開発チームマネジャー。2018 年 4 月 経営企画本部 企画部 基盤戦略チームマネジャー。2022 年 4 月 経営企画本部 企画部 カーボンニュートラル推進室長。

PROFILE 矢加部 久孝(やかべ ひさたか)氏

1988年 東京大学物理工学科卒業。同年 東京ガス(株)入社。1991年 超電導工学研究所出向。1995年 東京ガス内研究所。1996年 筑波大学にて博士号(工学)取得。1997年~2009年 燃料電池の研究開発に従事。2010年~2019年 東京ガス内各研究所所長、燃料電池事業推進部燃料電池開発Gマネージャー。2020年 基盤技術部長。2021年 水素・カーボンマネジメント技術戦略部長。現在に至る。

【国内外委員等】IGU(国際ガス連盟)の R&D&Innovation 委員会 前委員長。水素エネルギー協会 副会長。エネルギー資源学会理事。東京湾岸ゼロエミッション協議会 幹事。NEDO、科学技術振興協会、SIP(Strategic Innovation Program)の評価委員 等。

●受 講 料 各受講方法 1名につき 33,990円(税込)

同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)

※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。

●お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。

折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。

お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。

(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)

※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。

その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

<1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。<3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

12月24日(水)		Γ,	「メタネーションの最新動向と取組・展望」						申込日	月	月
貴社名											
所 在 地	Ŧ						○印をお	ら付けくた	ごさい(ご自	宅・お	お勤め先)
いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)											
□ 会場受講			□ ライブ配信				□ アーカイブ配信				
フリカ・ナ 氏 名	所属部署•役職										
TEL	()	_			FAX	()	_		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。										
※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします											
いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)											
□ 会場受講			ロ ライブ配信						アーカイブ	配信	
フリカ・ナ 氏 名					所属	高署·役職					
TEL	()	_			FAX	()	_		
E-mail								ブロ	ック体でのご記	入をお願	iいいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓■主催(お申込み・お問い合せ先)株式会社 新社会システム総合研究所



お申込み受付 FAX 03-5532-8851

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。